

伊達なクラブ

創刊号

いずみ

発行：泉区老人クラブ連合会

所在地：〒981-3131 仙台市泉区七北田字菅間38

区長あいさつ



創刊に寄せて

仙台市泉区長 木村賢治朗

このたびは、泉区老人クラブ連合会機関誌「いずみ」が創刊を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。貴連合会は、泉市時代から現在に至るまで、各種活動を通じ、高齢者の生きがいと健康づくりに努められ、また、社会奉仕活動によつて、泉区における明るい地域づくりや高齢者福祉の向上に対し、長きに亘り多大なるご貢献をいただいております。この場をお借りして、改めて深く感謝申し上げます。さて、本市におきましては、高齢者が健康で生きがいを感じながら、社会

を支え続けるとともに、地域で安心して誰もが自分らしく暮らすことができ、社会の実現を目指して、高齢者の保健福祉の向上に取り組んでおります。これまでも、介護予防に向けた軽運動や地域での自主的な集まりにおける娯楽活動、ボランティア活動など多面的に高齢者の活動の支援を行ってきているところがございます。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、人の集まる活動が制限され、この3年ほど中止や縮小を余儀なくされました。

会長あいさつ



「伊達なクラブいずみ」創刊号によせて

泉区老人クラブ連合会 会長 久道 悦子

今年度も残すところわずかとなりました。会員の皆様には、日頃より泉区老連の諸行事や地域における社会奉仕・友愛・健康づくり活動に取り組み、ご協力頂いております事に厚く御礼申し上げます。

「ウィーサーコロナ」今こそ健康づくりと支えあいを!!

新型コロナウイルス感染症の拡大により私達の暮らしはもとより、老人クラブ活動も大きな影響を受けました。

多くの行事や活動が中止や延期になったり、大勢が集まることができなくなったり活動への参加を控える人がいる等、今後の活動に不安を抱えているリーダーも少なくないと思います。

さて、「コロナ禍」中、各単老では会員数の増減はいかがでしょうか。新年度に向けて直面する議案であります。令和2年度より比較しますと泉区老連の単位老人クラブは1単老退会しました。が、2単老に新規で入会して頂いたことは誠にうれしいことあります。このた

び、泉区老連では新しい生活様式での単老の活動の取り組みの様子を創刊号として発行する運びにいたしました。

活動に楽しむ元気な姿は、泉区老連会員皆様へのエールになると思います。「のびのびー健康寿命、抱おうー地域づくりを」のテーマのもと、地域の仲間と共に地域づくりの輪を広げていくことが、明るく豊かな長寿社会の実現につながるものと考えております。「伊達なクラブいずみ」の発刊に当たり、各単老の取り組みの様子等、会員皆様に愛される情報誌として老人クラブの魅力を発信して参りたいと存じます。

今後とも、皆様の変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げます。今回、ご協力いただきました単老会長様には、心より感謝申し上げます。

貴連合会におかれましては様々な行事の開催等に制約が生じ、大変なご苦労をされたと伺っております。その中でも、これまで培ってこられたご経験と会員の皆様の絆により、創意や工夫を凝らしながら、ノウハウを維持し、福祉大会などを再開されたことに敬意を表するとともに、「コロナ後を見据え、今後とも力溢れる活動を進められますようご期待申し上げます。泉区といたしましても、貴連合会とともに、引き続き高齢者福祉の向上のため取り組んでいく所存です。

結びになりますが、貴連合会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝及びご活躍に加え、この「伊達なクラブいずみ」が未永く、皆様に愛される機関誌となることをご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

泉区老人クラブ連合会

専 門 部 会 の ご 紹 介

会報「伊達なクラブいずみ」創刊にあたり、連合会の各部の事業をご紹介します。

総務部

年に1回、事業計画や年間予算を決める総会の開催の他、福祉大会の開催、総務関係の事柄や、他の部に属さない事項のとりまとめ等を担当しています。連合会の運営全体の管理を行うとともに、各専門部会の円滑な運営をささえる部会です。



社会福祉大会

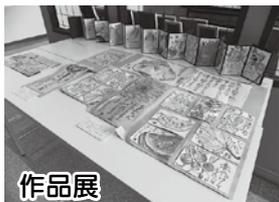
広報部

令和5年3月をもって創刊された「伊達なクラブいずみ」の発行に関する事項や、各単位クラブの広報活動に関する事項、その他の広報に関する事項を担当しています。老人クラブの活動状況を広報紙、連合会や単位クラブ活動の魅力の発信を行って、未加入の方々に加入を呼びかけるとともに、開かれた老人クラブを目指して活動を行います。



教養文化部

役員研修会や、芸能まつり、趣味の総作品展等の開催、単位クラブの指導・育成に関する事項を担当しています。歌や踊り等の演芸、趣味や創作活動の発表の場を設けることで会員の生きがいづくりに貢献し、研修会を実施して老人クラブリーダーの育成を行うことで組織運営の健全化を支えています。



作品展

保健体育部

スポーツ大会、ゲートボール大会、ペタンク大会の開催、老人クラブ全体の健康増進に関すること等を担当しています。老人クラブ活動の主要な活動の一つである健康づくりを推進し、スポーツを通じて会員同士の交流にも貢献しています。日頃の練習に励む会員が腕試しできる大会は、老人クラブの重要な事業となっています。



グラウンド・ゴルフ

女性部

女性会員の資質向上を図るとともに、高齢者の相互支援活動の推進と啓発、また会員相互の親睦や慰安に関することや、地域社会との交流に関する事項を中心に活動しています。さまざまな事業への協力を行い、友愛の精神で活動を展開しており、会員の過半数を占める女性会員の活躍を促進しています。



企画研修会

若手部

60～70代の若手会員を養成するとともに、若手会員の新規加入を促進しています。連合会運営のさまざまな場面で協力をし、事業が円滑に進められるようにする、連合会の補強となる専門部会です。老人クラブの未来を担うリーダーの育成を伴い、連合会活性化に向けて活動しています。



パネル展示でクラブPR

5月・10月

体力測定



6月

ペタンク大会



ゲートボール大会



10月

ウォーキング



グラウンド・ゴルフ大会



11月

パークゴルフ大会



作品展



芸能まつり



1月

健康麻雀



2月

単老会長研修会



連合会の 年間事業

みなさんが所属している泉区老人クラブ連合会では、年間を通じてさまざまな事業があり、ここではその一部をご紹介します。特にスポーツの大会や芸能まつりなどは会員であればどなたでも参加できますので、単位クラブを通じてぜひご参加ください。

西部地区

伊達なクラブ福岡

会長名：熊谷 長一 / 会員数：34名

◆会員増に向けての取り組み

福岡地区は、泉ヶ岳の山麓に位置する人口1041人の中山間地域です。地域人口のうち65歳以上は410人と約4割を占め、高齢化が顕著です。コロナまん延以前、当地で開催していた体育大会には、高齢者の参加も多くなり賑やかだったのですが、最近は交流の場も減少。当クラブの周知を図るべく、会員自ら積極的な声掛けを行い参加者を募っています。当クラブへの理解に資するパンフレット作成も課題です。

運動活動として、ゲートボールを継続的に行っています。今年、西部地区でポッチャの講習会が開催され、同会に参加した会員が中心となつて、本年2月までに試行予定。

◆サークル紹介

福岡小学校の校庭の除草作業や、防犯講座を実施する際、茶話会を併催して会員相互の懇親、宥和に努めています。例年、旅行会により懇親の場を確保していましたが、コロナの影響で中止せざるを得ず、懇談の機会が減ったのは残念です。



楽しく活動を行っています

西部地区

朴沢長寿会

会長名：佐々木 孝 / 会員数：27名

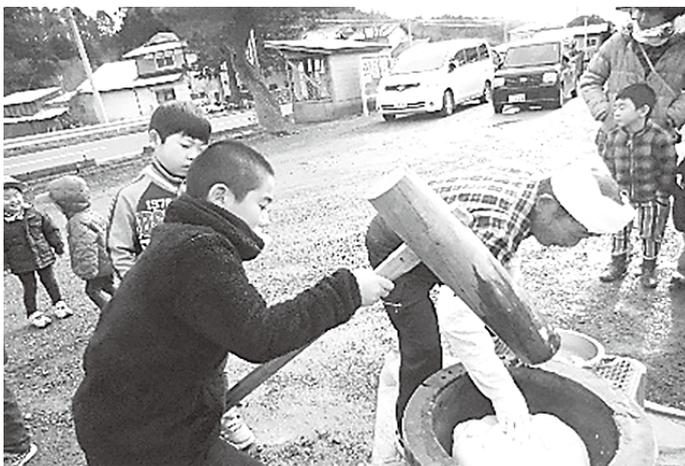
◆会員増に向けての取り組み

朴沢地区の住民数は、およそ470名（令和4年10月現在）で、60歳以上の割合は44%となつています。特定地域に若い方の移住もありませんが、少子高齢化は顕著で、特に会員は80歳以上が8割余りを占め、ここ数年はコロナ禍もあり活動に参加できないでいます。

「餅つき会」、85歳以上のお年寄り友愛訪問、毎月の会報発行と町内会への回覧など、地域あつてのシニアクラブとして活動しています。これまで地域にはゲートボール愛好会があり、会員の交流の場として定期的に活動をしてきましたが、高齢化等により休止となりました。

◆サークル紹介

月例（第3木曜日）の役員会とその後に行われる健康体操・お茶っこサロン。集まった会員でポッチャを楽しんでいます。また、子供会育成会とのコラボで



貴重なお餅つき体験をサポート

西部地区

根白石長生会

会長名：若生 忠治 / 会員数：45名

◆会員増に向けての取り組み

私たちのクラブ会員数は現在45名で、他クラブと同様に会員減少傾向に苦慮しております。現状、新型コロナウイルスの影響で、施設屋内での活動をほとんど中止しています。外出機会の

減少等により人と人の繋がりが希薄になっております。健康志向が強まっている昨今、スポーツや体操等に重心を置きながら、旅行会やご近所との茶話などを通して、コソコソと真面目に老人クラブ活動への理解浸透を図っております。

◆サークル紹介

1. グラウンド・ゴルフクラブ

会員13名（外4名）

活動日：毎週木曜（1月、2

月は休会）

会費：10000円/年

会場：シエルコム仙台

2. ゲートボールクラブ

会員10名（外4名）

活動日：毎週月曜午前中

会費：なし

会場：根白石老人憩の家

ゲートボール場

3. その他 随時会員を募って開催

特に旅行会は一番人気で、喜ばれています。



芸能まつりでは踊りを披露

西部地区

西田中長生会

会長名：早坂 透 / 会員数：40名

◆会員増に向けての取り組み

地域住民の高齢化が顕著になってきています。このような中でも老人クラブに入会する人がいないのが現状です。老人クラブの活動がより良い地域作りに貢献しているPRをすることも大切だと思っています。地域奉仕活動としては、市道の側溝や地域の道路、水路の中や周辺の清掃活動を行っています。清掃作業を2か所に分散し、早朝6時から約2時間の活動に30名の参加がありました。

このような活動を継続していく中で、私たちの仲間を増やしていきたいと考え、まずは私たちが元気であることを一番に活動します。

◆サークル紹介

ゲートボール愛好会が、当老人クラブのメインのサークル活動です。週3回（火・木・土）の練習を10名ほどの会員で行っています。各種大会に出場し、



会話を楽しみながらのサークル活動

活動を通して技術向上を図っています。しかし何より大切にしていることは、会員相互の親睦であり、地域との結びつきです。地域としては高齢化による会員減少を心配しています。包括センター、医療機関と連携して開催している、月1回の健康体操にも多くの仲間が集まっています。

西部地区

小角長生会

会長名：佐々木誠一 / 会員数：40名

◆会員増に向けての取り組み

小角長生会の会員は40名です。年齢構成は65〜75歳が2割、75歳以上が8割を占める高齢者が多いクラブです。75歳以下の会員は現役の仕事を持っている方がほとんどで、活動に参加することが少ない状態です。家庭訪問時や、地域でお会いした時にクラブへのご理解をいただきながら入会を勧めているところです。しかしながら75歳以下の入会は難しい状況です。

導支援を受けています。

ゲートボール愛好会は会員一部での活動となっています。

地域性から趣味を通じた新たなサークルを立ち上げることはなかなか難しい状況です。

◆サークル紹介

健康体操には会員が15名から20名ほどが集まり、楽しい運動で口コモやフレイル予防に取り組んでいます。医療機関と連携し、毎月第3水曜日、根白石地域包括支援センター職員の方から専門的な指



75歳以上の会員も元気に活動しています

西部地区

実沢長生会

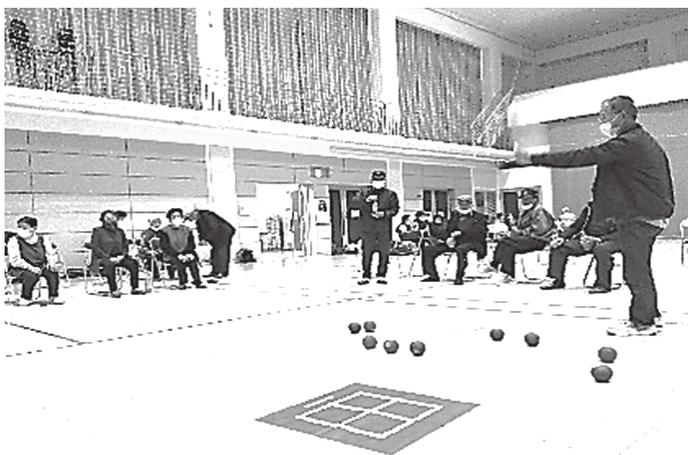
会長名：石垣 誠 / 会員数：70名

◆会員増に向けての取り組み

コロナ感染症の収束がみえない中、老人クラブ主催の行事をためらってききましたが、令和5年2月5日に実沢コミュニティセンターでボッチャ大会を開催しました。実施にあたり、実沢区民会の役員会において会長に地域住民への参加、声掛けをお願いしました。おかげさまで会員21名、地域の方が3名、計24名の参加をいただき、和気あいあいと楽しいひとときを過ごすことができました。老人クラブだけでなく地域団体との連携を図りながら会員増に努めていきたいと考えています。地域貢献として、地元の氏神様である熊野神社の玉垣の清掃奉仕をしています。秋の例大祭に合わせて会員有志が集まり、水圧洗浄機・たわし・雑巾を使い半日かけて1年の汚れを清めました。

◆サークル紹介

ゲートボール愛好会があり、以前は会員も多くなりましたが高齢化が進み単独では活動が難しくなっています。今回のボッチャ大会やニュースポーツの紹介などを通して新しいサークルが誕生することに期待しています。



久しぶりの行事を楽しむ皆さん

西一地区

南中山かたくり会

会長名：小林 保博 / 会員数：46名

◆会員増に向けての取り組み

昭和59年4月に創設、令和6年度で40周年を迎えます。年4回の誕生会、新年会、敬老会、幼稚園や小学校、特別支援学校との交流会などが年間行事です。

今後の議題は、高齢化が進む中いかに新規会員の入会を促すか。会員の声掛けで成果が見られるため引き続き推進し、町内会での回覧事項へも2月掲載予定です。高齢化の時代、みんなで助け合い、楽しい人生を送れることを願っています。

◆サークル紹介

クラブはゲートボール、麻雀、俳句、カラオケなどがあり、週2回の健康麻雀を楽しんでいます。俳句の会は月1回1人4句を作成し会員で評価しています。1月の句、入選作は以下のとおりです。

- ①雪掻きの遅れし家に薄明かり
- ②年賀状添え書き二字身にしみる



和気あいあいと楽しむ



子どもの元気に笑みもこぼれます

中央地区

寺岡寿会

会長名：山本 千尋 / 会員数：141名

◆会員増に向けての取り組み

通年2回くらいをめどに、会員募集資料を作成し地域住民に配布。クラブ活動状況や魅力などを案内していました。現在コロナ感染状況を鑑み活動休止のため、会員募集を中断しています。5月から政府のコロナ対応策が変更となる方針を踏まえ、会員減退の歯止めをかけるべく会員募集に努めたいと思います。

また、活動の主体となる麻雀クラブ等の愛好者は、団塊の世代を境に衰退しつつあり、以降の趣味嗜好を模索した活動になると考えております。

◆サークル紹介

百花、カラオケ、囲碁将棋、日本舞踊、麻雀、人生面白クラブ、皆で歌おう会、みどり菜野菜、書道、折り紙、編み物手芸、水彩塗り絵、フラワーアレンジメント、パソコン、楽しく歩く会、太極拳、寿体操、フラダンス。



活動のあと笑顔で記念撮影



受賞や誕生日をお祝い

中央地区 高森春秋会

会長名：永野まり子 / 会員数：61名

◆**会員増に向けての取り組み**
敬老会や忘年会、旅行会等のイベントはもちろん、月に一度のミニ喫茶には、地域の高齢者をお誘いし、親睦を図っています。

また、安否確認をしながら会話し、積極的に入会を呼びかけ、新規会員獲得に励んでいるところです。母の日には、手作りのアレンジの花束をお届けしています。月一度のお弁当提供に挑

戦しようとして検討中です。今後とも、心身ともに健康を願い、住みよい地域づくりを目指し、皆さまと支え合いながら活動してまいります。

◆**サークル紹介**
麻雀、カラオケ、手芸、お菓子教室、花壇づくり、ミニ喫茶。今年度新たに、囲碁・太極拳が発足しました。新規立ち上げ大歓迎です。



碁碁 (毎週水曜10時)



太極拳 (第1、3水曜10時)

中央地区 高森東楽寿会

会長名：手嶋 一俊 / 会員数：67名

◆**会員増に向けての取り組み**

コロナはインフルエンザ同様、ゴールデンウィーク明けから5類に引き下げされ、行動制限やマスク着用が緩和されそうです。コロナ禍のため制限されていたクラブ活動や研修旅行も、令和5年度は活発に計画・実行できる躍進の年になりそうです。当楽寿会は楽しいクラブです。奮ってご入会ください。本紙お読みの方で高森5、6、7、8丁目、北高森にお知り合いのいる方は、お薦めいただけると幸いです。

◆**サークル紹介**

*クラブ活動

- ・健康麻雀：第1、3、5金曜日
- ・グラウンド・ゴルフ

- … 毎週1回
- ・歩けあるけ愛好会：毎週1回
- ・カラオケ愛好会

- … コロナ禍休部中
- ・カメラ：コロナ禍休部中
- * 研修旅行：1泊と日帰り



麻雀クラブ風景



ユニホーム着用して清掃作業

- * 社会奉仕活動
- … 清掃、子供会、祭り等
- * 長寿慶祝：9月

中央地区

桂豊友会

会長名：斎藤 芳孝 / 会員数：38名

◆会員増に向けての取り組み

町内行事等に合わせ、参加を呼びかけています。

1 各町内会、自治会のサロン活動等への参加時における勧誘活動

2 桂市民センター主催の講演会及び料理教室等への参加勧誘

3 桂中央公園および周辺の清掃（年4回）

4 町内ウオーキング大会の参加及びウオーキング大会への積極参加

◆サークル紹介

1 カラオケ倶楽部

2 区老連主催の春夏ウオーキング

3 仙老連および泉区老連主催の体育祭

4 その他（その都度決定）



間近で見るマジックに釘付け



にぎやかなイベントを楽しむ

北地区

将監泉寿会

会長名：古谷 巖男 / 会員数：65名

◆会員増に向けての取り組み

会員の親睦を図るため数多く行事を行い、かつ新しい行事を取り入れていきます。ラジオ体操等を行って新会員の加入を促進しております。年2回集会所周辺の花壇づくりを町内会、子ども会と一緒に協力して行っております。

◆サークル紹介

六和功教室、俳句教室、健康麻雀、健康カラオケ、物づくり、味噌づくり、ミニ門松づくり、パークゴルフ、女性会、男子会、お茶会、ウオーキング、花壇づくり、ラジオ体操、里芋掘りがあります。



定期的集まり話し合います



全ての花がすくすく育ちますように

北地区 将寿会

会長名：坂爪 卓 / 会員数：50名

◆会員増に向けての取り組み

昭和62年将寿会結成当時は30名でスタートしたが、その後徐々に増え平成8年ごろ50名に達した。その後27年間ほとんどこの会員数を保っているが、この数字は町内会人口の10%にあたり、市および区の人口比から見れば決して少なくはないとは思ふ。会員は、多ければ多いほど良いというのではなく、いかに親睦を深められ、会員がこ



協力して花壇のお手入れ



清掃活動も積極的に

◆サークル紹介

- ① グラウンド・ゴルフ同好会
- ② ペタンク同好会
- ③ 健康麻雀同好会

そつて明るく地域に貢献できるかが問題である。

したがって、当会は特に積極的な勧誘活動は行つておらず、日頃の活動を見て入会を希望する人がいたら快く向けていくという状況にある。

北地区 将監南寿会

会長名：高橋 鐵朗 / 会員数：60名

◆会員増に向けての取り組み

会員による声かけ勧誘効果が大きいことから、コロナ感染防止と健康保持の両立に取り組みながらウォーキングを4回開催しました。その都度フレイル予防のPRと近隣の未入会会員に対する勧誘のお願いをしました。また、コロナ禍で外出機会や人との交流が少なくなり孤立が心配されることから、7月には会員が育てたジャガイモを、12月には葉っぱ付大根を土産に訪問する見守り活動を行いました。

◆サークル紹介

〈ペタンクCLUB〉

・楽しむ会

4〜11月毎週水曜日

9時30分〜11時30分

(雨天中止)

・場 所：将監南集会所広場

・その他：マスク着用して密にならないように間隔をとること

・令和4年度戦績

仙老連第14回大会

優勝



季節の草花もウォーキングの楽しみ



大会上位入賞の常連

泉区老連第19回大会 第3位
北地区老連交流会 優勝

北地区 将監なごみの会

会長名：佐々木英二 / 会員数：28名

◆会員増に向けての取り組み

- ① 奉仕活動を紹介
- ② 勧誘する相手の興味を引く活動
- ③ 民生委員を通して良好な関係を構築
- ④ 見守り支援（声掛け、安否確認）

◆サークル紹介

- 誕生会
- 花壇清掃管理（夏に苗の植え替え作業）



会員同士で交流



美化活動に取り組んでいます

北地区 将監西福寿会

会長名：田中 貫幸 / 会員数：73名

◆会員増に向けての取り組み

各愛好会は毎週1回練習をしています。会員以外も参加できるような会合を集会所で開催しています。また、町内会と懇談会を開催して、会員増について協議し、町内会の会報に福寿会の活動紹介記事を掲載して会員募集しています。

◆サークル紹介

グラウンド・ゴルフ愛好会、ペタンク愛好会、カラオケ愛好会、麻雀愛好会、ラジオ体操会の5つのサークルが日々元気に活動しています。



私たちのまちをきれいに！



グラウンド・ゴルフの仲間たち

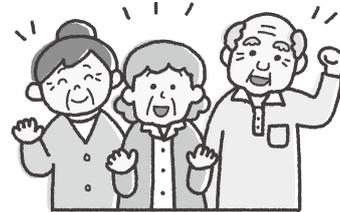
北地区

将監北和泉会

会長名：小野 勝見 / 会員数：30名

◆会員増に向けての取り組み

昭和50年5月2日に町内会の有志により設立されて今年で46年になります。諸先輩方が守り抜いてきた会を今後につぎついでと、今年3月に「人生100年時代・今を精一杯生きよう」と旗を掲げて、会員募集



(加入のお願い)のチラシを作り、事前に準備した該当者名簿をもとに日々訪問しお誘いの呼びかけをした結果、十数名の方々が入会手続きをされました。

◆サークル紹介

仙老連、泉区老連主催の活動(体育祭、グランド・ゴルフ大会)などに参加。



親睦を兼ねた研修会

北地区

将監中央将寿会

会長名：櫻井 享修 / 会員数：35名

◆会員増に向けての取り組み

昭和49年10月に創立された当会は先輩各位の築かれた伝統を受け継ぎ令和4年10月19日には創立48周年記念式典と記念講演を開催しました。

新会員の加入増員が思うようにならず「新しい仲間になりませんか」との呼びかけによる入会を促すべく、この会の具体的な活動の詳細を町内の皆さんに広報することを繰り返し今日に至っております。過去1年で会員のご逝去や健康上の理由による減員3名に対し誘いかけによる新規加入者2名で、苦慮する現況です。

◆サークル紹介

花壇の整備、写真展、珍品・秘藏品・作品展示会、交通安全街頭指導、月例会、健康と誕生を祝う会など。



花壇の整備に汗を流しています



珍品や秘藏品が並ぶ展示会

東一地区

歩坂町あゆみの会

会長名：佐藤武二郎 / 会員数：51名

◆会員増に向けての取り組み

令和4年度より4名の募集担当者を専任し、戸別訪問等により勧誘に努めました。現在まで成果がありません。このような状況のなか、昨秋の研修旅行に会員以外の顔見知りの方2名を誘った結果、早速入会したいと

申し出があり予想外の成果を得ました。

新年度からは、当会の旅行、ウォーキング、麻雀、その他の行事に一般参加者を募る等、当会の現状を知る機会を増加し会員獲得に努める所存であります。

◆サークル紹介

屋内の行事がコロナ感染拡大防止のため、行事の中止または縮小を余儀なくされるなか、屋外活動を主体に行事を行いました。

この間、町内の社会奉仕活動として幹線道路周辺および通学路、各公園の除草、ゴミ・落葉収集、花壇の整備、年末には集会所の清掃などあわせて6回、延べ参加人員153名で実施しました。

集会所の清掃の際は、町内会長さんにも参加していただき、今年度社会奉仕の最後を飾りました。



ステージに立って陽気に踊る

東一地区

松陵寿会

会長名：佐藤 範昭 / 会員数：69名

◆会員増に向けての取り組み

公共施設に会員募集のポスター貼りを行なっています。近所のスーパー、市民センター、病院、薬局等人が集まる所に依頼し、これを見て会員になった方が数名おります。また、各サークルから現存サークルに興味のある方に声かけし、会員増に結

びつけています。そして、地域とのつながりを強化するため、主に小学校とのふれあい活動や、昔あそびに参加しています。また、町内会等地域団体とも連携し、定期的に情報交換の場に参加して会員増に努めています。

◆サークル紹介

当会には、カラオケ、グラウンドゴルフ、パークゴルフ、卓球、手芸、折り紙、麻雀、ヨガの8つのサークルがあります。最近できたのが、詩吟に代わってヨガです。当初6名で立ち上げましたが、年をとってもいつまでもきれいでいたいという欲望が強いのか、回を重ねるごとにメンバーが増えています。

みんな楽しく和気あいあいと活動中です。



三角公園の花の管理もやっています

東二地区

向陽むつみ会

会長名：高橋

渉 / 会員数：66名

◆会員増に向けての取り組み

地域の活動をとおして、会員増の周知をしております。主な活動として、老人憩の家敷地を活用し、花壇の整備、野菜作りをし、皆で収穫の喜びを分かち合っています。また、健康広場の草刈り、老人憩の家の清掃を行い、さらに明石南運動広場の草刈りをして、パークゴルフを行い、子どもも大人も自由にスポーツを楽しんでいます。

◆サークル紹介

絵手紙月2回、健康麻雀月8回、パークゴルフ月4回、ゴルフ月1回、歌謡曲月2回等6クラブあり、それぞれの趣味を生かしつつ身体を鍛えて和気あいあいと活動しています。

また、サロン会も月1回行い、お茶を飲みながら録画したビデオを鑑賞し、笑ったり泣いたり、それを話題に会話に花を咲かせています。



仲間たちと一緒に和気あいあいと活動中



趣味を交えて楽しむ活動

東二地区

山の寺五葉会

会長名：清水

信市 / 会員数：71名

◆会員増に向けての取り組み

①毎月会報の発行

毎月の会報に具体的活動状況を掲載し、会員全員および町内会回覧でお知らせし、活動の様子や会員加入の勧奨を行う。

②町内会や地域団体と連携

町内会から援助をいただき、年6回の研修会、大掃除の共催事業および地区社協と年2回の共催事業の実施。

③サークル活動への支援

サークル活動への助成と勧誘を常時行う。

④友愛活動と見守り活動

誕生会の開催。ごみ出し援助、会員の安否確認等行う。

◆サークル紹介

うぐいす会：健康維持増進と発声、ふれあいと情報交換のカラオケ仲間。毎週1回の練習とお楽しみ会を開催。会員20人。

いつときの会：デイスコンの会。練習は月1回で汗を流している。会員22名。

かたくりの会：リズム体操。練習は毎週1回、各種発表会に出演。会員15名。



うぐいす会の皆さん



かたくりの会の皆さん

東二地区

山の寺つくも会

会長名：針生勇八郎 / 会員数：30名

◆会員増に向けての取り組み

5年前(令和元年2018年)49名だった会員が、現在は30名と大幅に減少したので、会員増を一番の課題として取り組んでいるところです。令和4年度は役員、会員の皆さんの協力により4名の新会員を迎えることができました。

これからも会をあげて会員増に取り組めます。

◆サークル紹介

以前はいろいろなサークルがありました。現在は、現在活動しているのはカラオケ、若返り体操、麻雀の3つです。

カラオケは毎月第2、第4水曜日の午後。若返り体操は毎月第1、第3土曜日の午後。麻雀は毎週水曜日の午前、午後それぞれ集会所を利用し活動しています。



芸能まつりで踊りを披露



懇親忘年会でのひとコマ

東二地区

山の寺百寿会

会長名：伊藤 次郎 / 会員数：41名

◆会員増に向けての取り組み

山の寺百寿会は設立後、約30年を迎えるが、それ以前は老人クラブ「白寿会」という名で活動していた。現在41名の会員で、会員の増員に向けて取り組んでいるが年間で2〜3名の加入で増員は難しい。高齢により退会した施設への入居者が多い。

町内会の役員会に出席し、百寿会の活動を説明したり、サークル活動に参加を勧め新規に入会をしてもらっている。

◆サークル紹介

①サークルは現在4部会が活動している。

・カラオケクラブ(毎月第3火曜日)

・民謡クラブ(毎月第4火曜日)
・コーラス愛好会(毎月第2、



1泊2日の研修旅行(令和4年鳴子)

第3土曜日)

・麻雀愛好会(5月、9月、12月、2月の年4回)

②百寿会の主な活動

会報の発行(毎月25日)、お花見会、誕生会、新年会、クリスマスキャンペーン(4月〜11月、第1日曜日)、泉区内施設訪問(コロナのため中断)

東二地区 明石南明和会

会長名：塚本 進 / 会員数：31名

◆会員増に向けての取り組み

私たちの住んでいる明石南地区は、平成6年に新興住宅地として1丁目から6丁目と順次造成されました。1丁目町内会は平成7年に設立し世帯数も200を超え、高齢者同士の交流のため老人クラブ設立の運びとなりました。

現在は31名の会員で活動しています。1丁目は高齢化率が最も高いので、隣近所の知人を卓球やウォーキングなどの趣味の行事にお誘いし、クラブ入会に結び付けていきたいと思えます。

◆サークル紹介

「外に出よう！ 歩こう！ 仲間を作ろう！」をスローガンに、ウォーキング・カラオケ大会研修旅行・町内清掃活動・子どもの見守り活動などの行事で、地域の仲間の



顔合わせ会（ラジオ体操とおしゃべりタイム）

生きがいづくりの一助になっています。

新型コロナウイルスで活動は一変し、マスク生活の中感染予防をしながらの行事を模索する日々です。室内での行事を減らし、ウォーキングやラジオ体操などで屋外での「顔合わせ会」を実施しました。

東二地区 明石南悠和会

会長名：久道 悦子 / 会員数：41名

◆会員増に向けての取り組み

明石南悠和会は、平成19年設立致しました。

設立当時の会員さんも高齢になり、若手会員加入の魅力あるクラブづくりが課題です。現在会員同士の「仲間づくり・健康づくり・生きがいづくり」の活動を楽しんでおります。幸い役員全員が女性ということもあり、女性の特性である、やさしさ、きめ細やかさを心掛けて、サークル活動や友愛活動に生かしております。また、女性会員が多い老人クラブの活動で男性

会員は居心地の良い活動拠点となっております。

高齢者がいつまでも元気で仲良く、楽しくをモットーに、人生100年時代を仲間と地域で暮らし続けるために、継続は力なりと会員同士確かめ合いながら、老人クラブ活動の大切さを呼びかけ、会員加入に努力しております。

◆サークル紹介

私たちのクラブには、麻雀クラブ、囲碁クラブ、ウォーキング、ノルディックウォーク、美術鑑賞・食べ

歩き会、塗り絵教室、歴史探訪・旅行クラブがありそれぞれが和気あいあいと活動を行なっています。



麻雀で頭をフル回転



ノルディックウォーク前の準備体操

南地区

東黒松鶴声会

会長名：松坂 尚 / 会員数：52名

◆会員増に向けての取り組み

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから、会の活動はほぼ全面的に中止してまいりました。そのため、会員の安全安心確保の観点を第一に考え、お知らせできるような活動は行っておりません。

◆サークル紹介

コロナ以前の活動としては、健康講演会、研修旅行、餅つき大会、夏祭り、ウォーキング、麻雀、お茶飲み会などを実施しております。



講師を迎えての健康教室



賑わう夏祭り

南地区

虹の丘シニアクラブ

会長名：斉藤 芳美 / 会員数：112名

◆会員増に向けての取り組み

①広報の充実化を図る。町内全戸にサークル紹介や行事のお知らせ。活動報告等を掲載した広報誌を年1回発行し、虹の丘シニアクラブの存在を周知する。

②町内誰でも参加できるイベントを開催し、シニアクラブを町内全体でPR。ゴルフ大会、町内対抗カラオケ大会、囲碁大会、麻雀大会、グラウンド・ゴルフ大会、文化祭等。

③多様性社会における試みとして、新しい分野のサークルを開拓。新規入会者を掘り起こす。美食会、スマホ・パソコン教室、書道同好会、写経に親しむ会等。

④関係団体との連携強化。

◆サークル紹介

カラオケ同好会、歌謡クラブ、ナツメロクラブ、DVDで唄お



他世代交流 児童センターにて児童と五目並べ

う会、N-POPくらぶ、ジャズ愛好会、園芸クラブ、美食会、男の料理教室、歴史探訪愛好会、ゴルフ愛好会、グラウンド・ゴルフ、音楽体操クラブ、太極拳、ペタンククラブ、麻雀クラブ、囲碁クラブ、カメラ愛好会、書道同好会、写経に親しむ会、映画を楽しむ会、スマホ・パソコン教室などです。

南光台地区
浦田命寿会

会長名：原田 茂男 / 会員数：50名

◆会員増に向けての取り組み

町内会の会報に浦田命寿会のPRを掲載するほか、サークル等の体験を通じて、新規加入を促しています。

内会の回覧板に年1〜2回掲載しております。

◆サークル紹介

フラワーアレンジメントが活

発に行われています。

年2回実施しております。お花を生けに出かけようとすると気持ち、

皆と会って楽しく会話

すること。そしてメイ

ンのお花に触れて心が

癒され、最初は戸惑う

人もいますがアレンジ

の形が段々できると全

員が笑顔になつてい

き、和やかな雰囲気



世界にひとつだけのフラワーアレンジメント



南光台地区
南光台緑寿会

会長名：富塚 勲 / 会員数：52名

◆会員増に向けての取り組み

「ともに健康で楽しく、ともに語り、ともに奉仕活動すること」を目標に、毎月発行している広報誌にてサークル活動を紹介し、勧誘（会員増強）の材料

としています。「新しい仲間になりませんか」と積極的に話をしながら、現在のご夫婦会員に加え、配偶者の入会を勧めたいです。

◆サークル紹介

サロン（毎週月曜日

午前中）、カラオケ（毎

週月曜日午後）、麻雀

（毎週土曜日午後）

年間：

・奉仕活動Ⅱ季節毎に

花苗植栽、サツキ剪

定、全国一斉清掃等

・スポーツⅡペタンク

大会、グラウンド・

ゴルフ大会、輪投げ

大会等

・親睦交流Ⅱ新年会、

お花見、暑気払い、

忘年会、日帰り旅行

等



新しい仲間になりませんか

南光台地区

第二天寿会

会長名：石田 武男 / 会員数：48名

◆会員増に向けての取り組み

会員の協力による「一声がけ勧誘」を推進した結果、7名の新規加入に成功したため今後とも継続して実行してまいります。また、町内会および地域包括支援センターとの連携について検討していき、各種サークル活動への体験勧誘を推進してまいります。

◆サークル紹介

麻雀、カラオケ、コーラス、ゲートボール、ペタンク、輪投げ、シャフルボード、ウォーキングがあり、仲良く元気に活動しています。



十八番を披露



手先を使って脳の活性化

事業報告

泉区老連地区会長会

情報共有を通じて活性化目指す

3月11日（土）、泉中央老人福祉センターで泉区老連主催の地区会長会が開催され、連合会役員をはじめ、各地区会長らが参加しました。この会長会は泉区内の連携と関係強化のために開催され、

れ、各地区から現状の報告や、今後の方針等が話し合われました。さまざまな課題や要望等が共有され、今後の課題解決、活動の活性化に向けて、その一歩となった有意義な1日となりました。

【当口共有された課題や要望や情報など】

- ・多様なサークル活動が会員加入のきっかけになり、増員につながっている。
- ・サークル活動において麻雀の人気は高く、ペタンク、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ等も堅調な人気がある。
- ・コロナ禍の影響で地区としての活動を休止している地区もある。
- ・大勢を収容できる会場の確保が難しい。
- ・仙老連、区老連の行事を速やかに連絡してほしい。
- ・各地区によって例会の開催状況や頻度は異なり、月1回行っている地区や、総会以外には会議を開催していない地区等がある。

TOPICS

区長を表敬訪問しました!



2月9日(木)、久道会長ら区老連役員5名は木村区長を表敬訪問し、令和4年度の全国老人クラブ連合会創立60周年記念・全国老人クラブ大会において、久道連合会長ならびに虹の丘シニアクラブの厚生労働大臣表彰受賞の他、全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞したクラブ等の報告を行いました。

泉区老人クラブ連合会役員

会長

久道 悦子

副会長

清水 信市 (総務部長)

齋藤 芳孝

齋藤 芳美 (広報部長・若手部長)

佐々木 孝 (教養文化部長)

佐久間 敬子 (保健体育部長)

石田 武男 (女性部長)

会 計

石田 武男

理事

佐々木 誠一・伊藤 利男

佐藤 正明・田中 貫幸

田崎 稔・小軽 米義則

今野 一郎・富里 東洋雄

熊谷 正勝・内田 君子

永野 まり子

監事

桑嶋 規・高橋 鐵朗

顧問

松坂 尚

編集後記

「伊達なクラブいずみ」創刊号を発刊するにあたり、原稿をお寄せくださった各単老の会長様をはじめ、会員の皆様にご心より感謝申し上げます。

また、本号の編集にあたりまして泉区長の木村様には、ご多忙にもかかわらず、別途ごあいさつ文をいただ

きました。厚く御礼申し上げます。

広報部として初めての試みであり、大変苦慮致しましたが、無事発刊するに至りました。ご協力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。今後とも継続を目標に考えておりますので、ご意見、ご感想ございましたら是非お寄せください。お待ちしております。

(広報部一同)